夜の豹（1957）

PAL JOEY

メディア 映画
ジャンル ロマンス　コメディ　ミュージカル
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 109分
初公開日 1958/01/10
公開情報 ＣＯＬ

【解説】

ヤクザなクラブ歌手ジョーイ（シナトラ）は、舞い戻った古巣のサンフランシスコの酒場でそこの踊り子全員を口説いてしまうという色男ぶりを発揮する。その手練は心得たもので、中でもお堅いリンダ（ノヴァク）にはわざとつれない素振りを見せておいて隣室に入居したり、ペットショップの犬を見ながら、でたらめな昔の飼い犬の話を聞かせ同情を引いたりし、見事術中にはめていく。ヘイワースは元踊り子の金持ちの未亡人という役で、彼女の過去を知るジョーイがそのパーティのチャリティ競売で、彼女の“唄声”をセリにかける場面が愉快。そこで披露するヘイワースの踊り（唄は二女優とも吹替え）も妖艶でドレスも魅力的。彼女、ヴァネッカは結局、ジョーイ出演の店ごと買い上げて、一等地に彼の名を冠したクラブを建てさせる。が、リンダの存在を疎ましがり、彼女に初めはストリップを演じさせようとし、これをジョーイが止めると、今度はクビにしてしまう。この辺がいかにも図式的で舞台ならそれでよいが、映画だからもう一工夫欲しいところ。しかし、シナトラの歌唱は完璧で、ノヴァクが“マイ・ファニー・ヴァレンタイン”を唄う場面もよい。ロジャース＆ハートの甘やかな曲を白人でこれだけジャジィに唄えるのはやはりシナトラ。原作舞台で主役を演じたというジーン・ケリーに出せる味ではない。リンダとの恋のかすがいとなるテリア犬も大活躍のコメディ助演。

【クレジット】

監督	ジョージ・シドニー	George Sidney
製作	フレッド・コールマー	Fred Kohlmar
原作	ジョン・オハラ	John O’Hara
脚本	ドロシー・キングスレイ	Dorothy Kingsley
撮影	ハロルド・リップスタイン	Harold Lipstein
作詞	ロレンツ・ハート	Lorenz Hart
音楽	リチャード・ロジャース	Richard Rodgers
音楽監修	モリス・ストロフ	Morris Stoloff
音楽編曲	ネルソン・リドル	Nelson Riddle
出演	フランク・シナトラ	Frank Sinatra
	キム・ノヴァク	Kim Novak
	リタ・ヘイワース	Rita Hayworth
	バーバラ・ニコルス	Barbara Nichols
	エリザベス・パターソン	Elizabeth Patterson
	ボビー・シャーウッド	Bobby Sherwood
	ハンク・ヘンリー	Hank Henry

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.